

公益社団法人 秋田被害者支援センターだより



第36号

発行日 令和6年1月23日



角館武家屋敷通り



ご挨拶

公益社団法人秋田被害者支援センター
理事長 齋藤和樹

2023年6月から公益社団法人秋田被害者支援センターの理事長に就任しました齋藤和樹です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は、臨床心理学の立場から秋田県被害者支援連絡協議会や秋田県被害者等支援推進会議に関わってきました。また、秋田県警察本部がまだ心理職を採用していなかった時期には、被害に遭われた方々のカウンセリングを担当していたこともありますし、警察学校で被害者支援に関する講義を担当していたこともあります。

また、私は研究者として、自然災害時における災害者支援と支援者支援に関する研究をしてきました。被害者支援と被災者支援に共通する最も大事なことは、「被害や災害に遭われた方を傷つけないこと(Do No Harmの原則)」です。そのためにも相談員の研修を充実させていきたいと考えています。

秋田被害者支援センターの課題の第一は、運営する経済的基盤を確かなものにする事です。被害に遭われた方やそのご家族等の苦しみや悩みに寄り添う活動をするためには、一定の予算が必要です。また、相談員には活動に見合った賃金をお支払いする必要があります。これは、相談員の質の担保と被害に遭われた方々の利益に関わる重要な問題だと認識しています。

第二は、若い相談員の確保です。相談員の年齢構成のバランスや今後の活動を考えると、若い相談員の養成は喫緊の課題です。そのためには、秋田被害者支援センターの活動をより多くの方に知っていただくことと、相談員の募集についても工夫が必要と考えています。

被害に遭われた皆様のお役に立てるよう努力してまいりますので、今後とも秋田被害者支援センターへのご理解とご協力を賜りますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

一人で悩まないで、まずはお電話をおかけください。

【相談電話】

☎ 0120-62-8010

相談無料 秘密厳守



月曜日～金曜日 午前10:00～午後4:00 (祝日・年末年始を除く)

秋田県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体 公益社団法人 秋田被害者支援センター

〒010-0922 秋田市旭北栄町1番5号 秋田県社会福祉会館本館4階 ☎(018)893-5935

人生の転機

公益社団法人 秋田被害者支援センター
犯罪被害相談員 齋藤 律子

私は、45年間秋田市に住んでおりますが、出身は岩手県(盛岡市と花巻市の中間の紫波郡紫波町)です。

昭和47年10月、3つ違いの兄の死を知らせる電話が入りましたが、その時の記憶は殆どありません。

釣り好きの父の影響で、兄も仕事の休みを利用し、会社の同僚と海に出かけ、高波にさらわれ、3日後に遺体で発見されました。

兄はスポーツ万能で足も速く、高校の時にはラグビー(第50回大会)の日本一になり、私達家族の自慢でした。皆のヒーローでいつもニコニコ人気者の兄が20歳で亡くなるとは夢にも思っていませんでした。

兄の死をきっかけに父・母・私・弟の人生が変わりました。

私と弟は、兄のことで頭がいっぱいの両親を見て、淋しい思いをしていましたが、その気持ちを口に出したことは一度もありません。私は、子供を持ってようやく両親の悲しみを少しは理解出来るようになりました。

兄は犯罪の被害者ではありませんが、大切な家族を突然失う悲しみは、今も消えることはありません。

縁があって、平成13年4月から秋田被害者支援センターの支援活動員をしておりますが、多くの方々に支えられて今日があると思っております。

これからもよろしく願い致します。

皆様、どうぞ御自愛下さい。



インタビュー 応援しています

今号のインタビューは、平成15年から当センターの賛助会員となられ応援してくださっている山二建設工業株式会社代表取締役社長 阿部公雄氏にお話を伺いました。



山二建設工業株式会社
代表取締役社長
阿部 公雄 氏



◎貴社の淵源について教えてください。

弊社は、(前)山二商会(現(株)山二)から1951年4月に分社して誕生いたしました。現在、山二グループは8社で構成されており、弊社は分社の第一号となっております。また、山二商会の前身は、明治初期に創業した西村福蔵商店で、150年余の歴史に恥じぬように経営に取り組んでおります。

弊社は、一般住宅から大規模建築物の冷暖房空調衛生設備・上下水道施設・水処理プラントの設計施工を行っており、創立73年を迎えました。『あふれる熱意』『卓越した技術』『円満な人格』の社是のもと、社会より信用される企業づくりに努めております。

◎社長として心がけていることはどんなことですか。

建設業は受注産業です。お客様からご注文をいただくことで、わが社は存続します。お客様にリピーターになっていただけるように、安全で高品質な施工を心がけ、技術力の研鑽と社員教育に力を注いでおります。業界のトップカンパニーとして驕ることのないように謙虚さと誠実さを大切にしております。また、地域社会への貢献活動にも重点をおき、

清掃ボランティア活動や自治体、民間団体等への寄付行為も積極的に行っております。地元地域と共に発展し、皆様から選ばれる企業づくりに努めてまいります。

◎当センターに関心を持たれたのは、どんな思いからですか。

「犯罪被害者等の手記」が目にとまり、読み終えた後、胸が熱くなりました。被害に遭われた方やご遺族の皆様が、立ち直ることは非常に困難を伴う事と存じますが、一人でも多くの方が人生に灯を見い出せるお役に立てればとの思いで支援をさせていただきました。

◎当センターへエールをお願いします。

被害に遭われた方々と向き合い、手厚い支援に感謝を申し上げるとともに皆様に敬意を表します。今後も微力ながら支援をさせていただきます。くれぐれもご自愛下さい。

温かなご賛助・ご寄付に厚く御礼申し上げます。

賛助会員として、ご寄付いただいている方々です。いつも、ご支援いただきありがとうございます。

賛助会員(団体及び法人)

- あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 秋田支店
- 赤帽秋田県軽自動車運送協同組合
- 秋田朝日放送株式会社
- 株式会社秋田医科器械店
- 秋田石掌
- 協同組合秋田卸センター
- 秋田海陸株式会社
- 秋田開発株式会社 角館自動車学校
- 秋田観光バス株式会社
- 秋田協同清掃株式会社
- 秋田共立株式会社
- 株式会社秋田銀行 営業企画部
- 秋田県安全運転管理者協会
- 秋田県安全運転管理者協会 五城目地区協会
- 秋田県警察官友の会
- 秋田県警察官友の会 男鹿支部
- 秋田県軽自動車協会
- 秋田県警友会連合会
- 一般社団法人秋田県建設業協会
- 一般社団法人秋田県自家用自動車協会
- 秋田県事業主交通安全推進協会
- 秋田県自動車販売店協会
- 秋田県商工会議所連合会
- 秋田県少年保護育成委員連絡協議会
- 秋田県石油商業協同組合
- 一般財団法人秋田県全自動車協会
- 一般社団法人秋田県仙北建設業協会
- 秋田県中古自動車販売商工組合
- 秋田県道路標識標識業協会
- 公益社団法人秋田県トラック協会
- 秋田県農業協同組合中央会
- 公益社団法人秋田県バス協会
- 秋田県遊技業協同組合
- 株式会社秋田国際カード
- 株式会社秋田魁新報社
- 株式会社秋田ジェーシーピーカード
- 秋田市交通指導隊
- 秋田市茨島・卸町地区社会福祉協議会
- 秋田酒類製造株式会社
- 株式会社秋田情報プリント
- あきた白神農業協同組合
- 秋田ジंकソソリューションズ株式会社

- 株式会社秋田スズキ
- 秋田製錬株式会社
- 秋田赤十字病院
- 秋田地区交通安全協会
- 秋田地区事業主交通安全推進協会
- 秋田中央交通株式会社
- 秋田中央地区安全運転管理者協会
- 秋田中央地区金融機関防犯協会
- 株式会社秋田中央ビルディング
- 秋田中央遊技業協同組合
- 株式会社秋田ディックライト
- 秋田東北商事株式会社
- 秋田東地区金融機関防犯協会
- 株式会社秋田放送
- 秋田南ロータリークラブ
- 秋田やまもと農業協同組合
- 秋田ライオンズクラブ
- 秋田ライン興業株式会社
- 秋田臨港地区金融防犯協会
- 秋田臨港地区警友会
- 秋田臨港地区交通安全協会
- 有限会社ACCESS
- 有限会社アクティブ
- 医療法人あけぼの会 花園病院
- あさひ自動車株式会社
- 株式会社アジマックス
- 株式会社あべ建設
- 荒川施設工業株式会社
- ALSOK秋田株式会社
- 株式会社安藤醸造
- イオン東北株式会社
- 社会福祉法人いづみ会
- 伊藤建設工業株式会社
- 株式会社羽後環境
- 羽後交通株式会社
- 羽後地区交通安全協会
- 羽後日産モーター株式会社
- 羽後町防犯協会
- 株式会社英明工務店
- エース自動車販売株式会社
- 株式会社大潟村あきたこまち生産者協会
- 大潟村農業協同組合
- 大館市立扇田病院
- 大館地区安全運転管理者協会
- 大館地区金融機関防犯協会
- 大館地区警友会
- 大館地区交通安全協会
- 大館地区事業主交通安全推進協会
- 大館地区保護司会
- 大館能代空港ターミナルビル株式会社
- 大館南ロータリークラブ
- 大館ヤクルト販売株式会社
- 大館ロータリークラブ
- 大野医院
- JA秋田厚生連 大曲厚生医療センター
- 一般社団法人大曲仙北医師会
- 大曲地区保護司会
- 医療法人楽山会 大湯リハビリ温泉病院
- 男鹿寒風石工業株式会社
- 株式会社男鹿興業社
- 男鹿市防犯協会
- 男鹿地区沿岸防犯協会
- 男鹿地区金融機関防犯協会
- 一般社団法人雄勝建設業協会
- JA秋田厚生連 雄勝中央病院
- 男鹿ライオンズクラブ
- 男鹿リゾートホテルきららか
- 医療法人小川内科医院
- 奥山ボーリング株式会社
- 長田建設株式会社
- 医療法人正観会 御野場病院
- 介護療養型老人保健施設あきのみや
- 開発株式会社
- 株式会社加賀谷組
- 角館ロータリークラブ
- JA秋田厚生連 かつの厚生病院
- 一般社団法人鹿角交通協会
- 鹿角地区安全運転管理者協会
- 鹿角地区事業主交通安全推進協会
- かつの農業協同組合
- 合資会社加藤自動車整備工場
- 株式会社寒風
- 株式会社寛文五年堂
- 菊地合板木工株式会社
- 北秋田地区金融機関防犯協会
- 北秋田地区交通安全協会
- 木村医院
- 医療法人久幸会 今村医院
- 医療法人久盛会 秋田緑ヶ丘病院
- 株式会社協栄
- 医療法人京回生会 京病院
- 医療法人千成会 旭北歯科医院
- 株式会社工藤興業
- 株式会社工藤米治商店
- 株式会社グラッツ
- 株式会社黒澤塗装工業
- 医療法人薫風会 象潟病院
- 医療法人敬徳会 藤原記念病院
- 医療法人光智会 西大館病院
- 幸楽園 親和会
- 株式会社国際パトロール
- 小坂精練株式会社
- 五城目地区交通安全協会
- 五城目地区事業主交通安全推進協会
- 湖東自工株式会社
- 有限会社こまちの里
- コマツ建設株式会社
- 有限会社コレクト
- 医療法人YAMAZEN さいとうクリニック
- 斎藤建設株式会社
- 株式会社斎兵組
- 桜庭木材株式会社
- 佐藤建設株式会社
- 株式会社佐藤建設
- 佐藤洲華書道教室
- 合名会社佐藤商店
- 医療法人仁恵会 佐藤病院
- 医療法人佐藤病院
- 有限会社佐藤養助商店
- 株式会社佐藤庫組
- 株式会社サノ・ファーマシー
- 株式会社沢野建設
- サントリービレッジソリューション株式会社 秋田支店
- 医療法人栄山会 山王胃腸病院
- 有限会社山王チェッカーサービス
- 三和興業株式会社
- 医療法人弘仁会 島田病院
- 株式会社清水組
- JUKI産機テクノロジー株式会社
- 株式会社秀峰建設
- 秋北バス株式会社
- 社会福祉法人寿光会 介護老人福祉施設鹿角微笑苑
- 昭和株式会社
- 地方独立行政法人市立秋田総合病院
- 医療法人翠峰会 介護老人保健施設いこの里
- 株式会社菅英佃煮本舗
- 株式会社菅与組
- 鈴木正俊商店有限会社
- 医療法人今仁会 すずらん診療所
- 有限会社ステップミル
- 株式会社住建トレーディング
- 株式会社生活環境サービス
- 一般社団法人生命保険協会 秋田県協会
- 社会医療法人青嵐会 本荘第一病院
- 医療法人正和会
- 全国農業協同組合連合会 秋田県本部
- 仙北地区安全運転管理者協会
- 仙北地区交通安全協会
- 仙北地区事業主交通安全協議会
- 医療法人宗休会 加藤医院
- 総社神社
- 株式会社ソユー
- 損害保険ジャパン株式会社 秋田支店
- 大仙地区安管事業主会
- 大仙地区安全運転管理者協会
- 大仙・美郷地区金融機関防犯協会
- 太平自動車学校
- 株式会社ダイヤブラザ
- 株式会社たいよう共済 秋田支店
- 株式会社妙乃湯
- 有限会社鷹阿仁清掃興業
- 高吉建設株式会社
- 有限会社高島興業
- 株式会社鷹巣交通 県北自動車学校
- 鷹巣地区安全運転管理者協会
- 鷹巣地区事業主交通安全推進協会
- 株式会社タカヤナギ
- 株式会社高善
- 武内外科医院
- 株式会社田沢湖いち
- タブロス株式会社
- 株式会社田村建設
- 株式会社塚田美術印刷
- 医療法人土崎鹿嶋医院
- TDK株式会社
- TDKエレクトロニクスファクトリーズ株式会社
- 天寿酒造株式会社

- 東北税理士会 本荘支部
- 東北ビル管財株式会社
- 株式会社東北ビルカンリ・システムズ
- 同和セミコンダクター秋田株式会社
- とむら皮ふ科
- 株式会社ナイス
- ナガイ白衣工業株式会社
- 中田建設株式会社
- 株式会社那波伊四郎商店
- にかほ地区金融機関防犯協会
- にかほ地区交通安全協会
- 仁賀保電機工業株式会社
- 株式会社二十二
- 株式会社日敷
- ニューデジタルケーブル株式会社 大館ケーブルテレビ
- 能代運輸株式会社
- 能代警察友の会
- 能代地区警友会
- 能代地区少年保護育成委員会
- 能代山本自動車整備協業組合
- 能代山本地区安全運転管理者協会
- 能代山本地区金融機関防犯協会
- 能代山本地区交通安全協会
- 能代山本地区事業主交通安全推進協議会
- 株式会社島山建設工業
- 八郎湯太平自動車学校
- 花岡土建株式会社
- 株式会社花よし植物園
- 有限会社ビー・スケップ
- 東日本電信電話株式会社 秋田支店
- 東日本旅客鉄道株式会社 秋田支社
- 一般社団法人平鹿建設業協会
- 株式会社平鹿自動車学校
- 株式会社フィデア情報総研
- 株式会社フジペン
- 富士レックス株式会社 ポートピア河辺
- 船川臨港運送株式会社
- 株式会社文化
- 文化シャッター秋田販売株式会社
- 株式会社北都銀行 経営管理部総務管財室
- 弁護士法人北斗法律事務所
- 北部建設株式会社
- 北部自動車興業株式会社 秋田北部自動車学校
- 本荘由利ハイタク経営者協議会
- 本荘ロータリークラブ
- 増田地区交通安全協会
- 合名会社マルサ建設
- 美郷地区交通安全協会
- みちのくキャンティーン株式会社
- 三星産業株式会社
- ミドリ安全秋田株式会社
- 有限会社みどりケアサービス
- 株式会社宮原組
- 株式会社村山組
- 明光不動産株式会社
- 医療法人明和会 中通総合病院
- 森建設工業株式会社
- 山岡工業株式会社
- 株式会社ヤマサ興産
- 大和建設株式会社
- 株式会社山二
- 山二環境機材株式会社
- 山二建設資材株式会社
- 山二システムサービス株式会社
- 山二施設工業株式会社
- 山二総合サービス株式会社
- 株式会社ユアテック秋田支社
- 株式会社友愛ビルサービス
- 株式会社雄和石油
- 一般社団法人湯沢市雄勝郡医師会
- 湯沢市建設業協会
- 湯沢市防犯協会
- 湯沢地区安全運転管理者協会
- 湯沢地区金融機関防犯協議会
- 湯沢地区交通安全協会
- 湯沢地区事業主交通安全推進協議会
- 豊興産株式会社
- ユナイテッド計画株式会社
- 由利工業株式会社
- 由利本荘地区安全運転管理者協会
- 由利本荘地区沿岸防犯協会
- 由利本荘地区遊技業組合
- 由利本荘地区金融機関防犯協会
- 由利本荘地区警察官友の会
- 由利本荘地区交通安全協会
- 由利本荘地区事業主交通安全推進協議会
- 由利本荘地区少年保護育成委員会
- 横手建設株式会社
- 医療法人興生会 横手興生病院
- 横手地区安全運転管理者協会
- 横手地区金融機関防犯組合
- 横手地区警友会
- 横手地区交通安全協会
- 横手地区事業主交通安全推進協議会
- 横手地区少年保護育成委員会
- 横手ヤクルト販売株式会社
- 龍源寺
- 菱明三菱電機機器販売株式会社
- 六郷開発株式会社サテライト六郷
- 若美電気工事株式会社

個人の賛助会員からご支援いただいております。

事業協力

- 秋田橋台エフエム放送株式会社
- 伊藤工業株式会社

当センターにご寄付いただいている方々です。ご支援ありがとうございます。

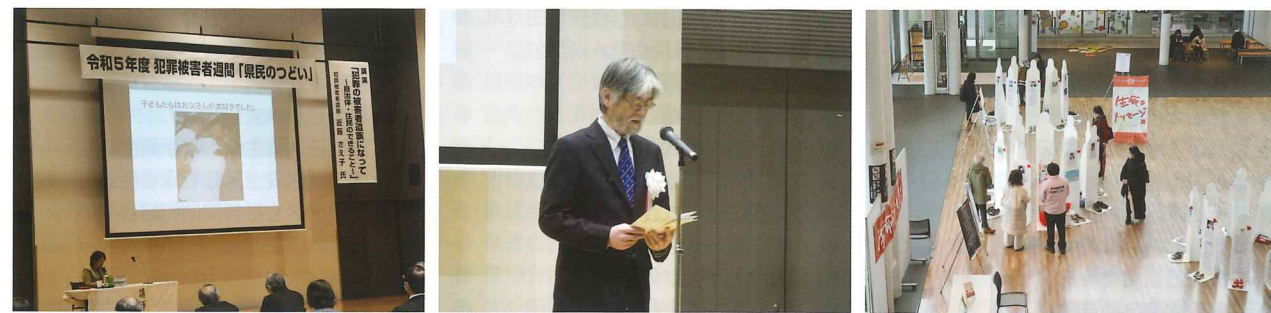
寄付

- 秋田観光バス株式会社 秋田営業所
- 一般社団法人秋田県空調衛生工事業協会
- 秋田精練株式会社 飯島精練所
- 株式会社秋田ダイドー
- 秋田第2合同庁舎
- 秋田地方法務合同庁舎
- 秋田地区事業主交通安全推進協会
- 秋田中央地区安全運転管理者協会
- 社会福祉法人あけとおり会 特別養護老人ホームテンダーヒルズ
- ALSOK 秋田株式会社 秋田支社
- 株式会社英雄
- 株式会社門脇木材
- 工藤興業株式会社
- コマツ建設株式会社
- 佐藤建設株式会社
- 株式会社サトウ重機
- 三衛クリーンサービス株式会社
- サントリービレッジソリューション株式会社
- 株式会社ジェイエイ大館 北秋田葬祭センター 虹のホール「ひまわり館」
- 株式会社タヤク
- 中田建設株式会社
- 北部自動車興業株式会社 北部自動車学校
- 北都銀行職員組合
- 株式会社マルカ金澤商店
- 株式会社ミチノク
- みちのくキャンティーン株式会社
- みちのくココ・コーラボトリング株式会社
- 株式会社まるごと市場
- 有限会社吉田電工

犯罪被害者週間「県民のつどい」

犯罪被害者週間(11月25日～12月1日)に合わせて、11月25日(土)に秋田拠点センターアルヴェで「県民のつどい」が開催されました。犯罪被害者遺族であり、「途切れない支援を被害者と考える会」代表の近藤さえ子氏による「犯罪の被害者遺族になって～自治体・住民のできることに～」という講演がありました。また、命の大切さ学習教室に参加した児童・生徒による手紙の朗読や秋田県警察音楽隊によるミニコンサートもありました。

秋田被害者支援センターでは、理事長が挨拶をし、その中で被害者支援の大切さを話しました。また、「ミニ・生命のメッセージ展」やご遺族の思いが綴られたパネルの展示を行い、命の大切さや犯罪被害者やご遺族への支援について理解を深めていただこうと広報活動を行いました。



近藤さえ子氏の講演

理事長の挨拶

ミニ・生命のメッセージ展



パネル展示

秋田県警察音楽隊によるミニコンサート

「藍綬褒章」受章



佐藤 薫子

この度、思いもよらず藍綬褒章を受章致しました。新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことにより、東京の伝達式へ参加し、皇居で拝謁することができました。感慨深いものがあり、感謝申し上げます。

私は、秋田被害者支援センターの2期生として、諸先輩方や仲間たちと被害者等に寄り添いながら支援活動に携わり、被害者の方から、更に多くのことを教えていただきました。壁にぶつかった時は、懸命に知識とスキルを高めつつ支援センターの仲間たちと力を合わせて、被害者の方に寄り添う支援をしてきました。そして常日頃から被害者支援を支えてくださっている関係機関の皆さまのご協力の賜物と深く感謝申し上げます。被害者の方たちへの適切な支援が行き渡り、支援をする仲間たちが広がり秋田被害者支援センターの輪が社会に広がることを願います。

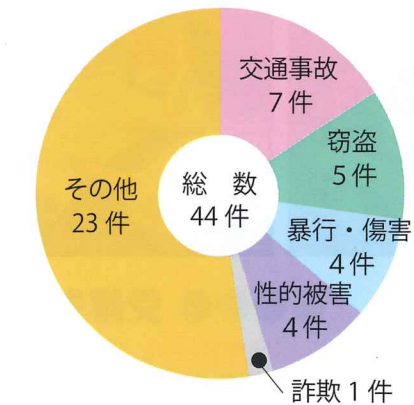
令和4年度事業報告

令和5年6月16日、秋田県社会福祉会館において、令和5年度の定時社員総会が開催され、令和4年度の事業報告及び決算報告が承認されました。

なお、令和5年3月の理事会では、令和5年度の事業計画及び収支予算案が承認されております。

令和4年度電話相談受案件数

【電話相談受案件数】



【地域別】

地域別	件数
県北	1
秋田市	26
中央・由利	2
県南	5
県外	2
不明	8
合計	44

令和4年度決算報告

科目	決算額
経常収益	
会費収入	2,183,000
寄付金収入	4,749,708
受託金収入・負担金収入	11,098,885
助成金収入	106,810
雑収入	188
経常収益計	18,138,591
経常費用	
相談事業費	6,904,218
直接的支援事業費	578,010
支援員養成研修事業費	415,775
広報啓発事業費	1,611,396
関係機関・団体連携事業費	105,020
事業管理費	4,792,874
管理費	3,587,002
経常費用計	17,994,295
固定資産除却損	27,300
雑損失	130,570
当期一般正味財産増減額	△13,574

令和4年度面接相談活動

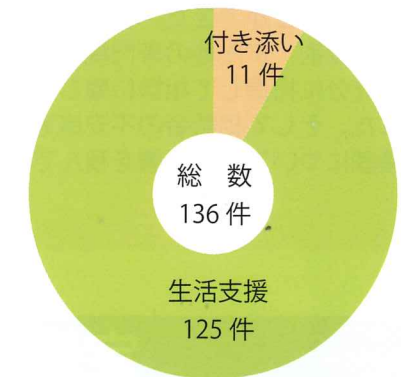
相談者と直接面接して行った相談活動は、2回です。

令和4年度直接的支援活動

付き添いなどの直接的支援活動は136回であり、支援員延べ59名が従事しました。



令和5年度定時社員総会



令和5年度 公益社団法人秋田被害者支援センター役員名簿

- | | | |
|------------|----------|----------|
| ●理事長 齋藤和樹 | ●理事 栗林直弘 | ●理事 伊藤主税 |
| ●副理事長 千葉利昭 | ●理事 茂木和夫 | ●監事 石川昭子 |
| ●副理事長 西野大輔 | ●理事 細谷敏夫 | ●監事 阿部勲 |
| | ●理事 三浦芳子 | ●監事 小野麗 |
| | ●理事 伊藤妙子 | |

犯罪被害者支援ボランティア養成講座

犯罪被害相談員や関係機関の講師による講義を受けたり、検察庁や県警察本部などの施設を見学したりしました。



●●●●● 受講生の声 ●●●●●

被害者支援ボランティアに応募するまでこの活動を知らず、社会の無関心の一人でした。研修では被害者の方々の実情を知り、また関係機関の講師の方々から多くを学ぶ貴重な時間でした。研修生の皆さんからも学びがあり、お会い出来たことに感謝しています。今後は被害者の方をありのまま受けとめる支援を目指していきたいです。(K)

私の印象深い講座はトラウマを理解するという講義です。元々トラウマを抱えている人、被害にあわれてトラウマを抱える人、様々な面から理解を深めることができました。その人を知ろうとする第一歩に知っておくべき内容が詰まっていた。いつでも全ての講義で学んだことを振り返り、支援に活かしたいです。(M)

養成講座研修では今まで不勉強であった、犯罪被害者支援の現状や被害者自身の心情について、深く学ぶことができた。犯罪被害者支援のシステムや役割、また他の専門機関について自分の中で十分に把握して相談に臨むことが大切だと感じた。そして相談者の不安感等を理解するよう傾聴についても、研鑽を積んでいきたいと思う。(I)

私が被害者支援センターに応募したのは、人の役に立つことがしたいと思ったのとニュースを見て社会の不甲斐なさを感じたからです。関係機関の方々やセンターの先輩方の講義やお話を聞いて有意義な研修となりました。被害者支援員として、これからもっと勉強して、センターの先輩の助言をいただき、安心安全な社会になればいいなと思っています。(S)

定例研修・県外研修

ブラッシュアップを図るために、継続して研修を行っています。



5/26 電話相談の事例検討会



7/12 児童相談所の役割と活動について

広報・啓発活動

ミニ・生命のメッセージ展

生命のメッセージ展とは、事件や事故等で亡くなられた方々の等身大パネル(メッセージャー)の胸元に本人の写真とご家族の言葉、足元にその方々が生きた証である靴を置いて生命の大切さを訴えるアート展です。今年度も県内各地で開催しました。



五城目町朝市・市神祭会場



大館市立有浦小学校 交通安全教室



秋田駅東西連絡自由通路 ぼぼろーど



道の駅あきた港 セリオン



秋田市役所



秋田県社会福祉会館ロビー

キャンペーン活動

被害者支援の重要性を広く社会に周知するためにぼぼろーどや秋田駅前アゴラ広場、県内各地のスーパーマーケット等でキャンペーン活動を行いました。



仙北市



秋田市



男鹿市

6/30の「犯罪被害を考える日」に合わせて



9/21 秋の全国交通安全運動(秋田駅前アゴラ広場)



公益社団法人秋田被害者支援センターの活動内容

交通事故や犯罪等の被害にあわれた方々の「支援組織」として設立された民間団体です。
当センターは、支援活動員や弁護士、医師、臨床心理士等の専門家によって支えられています。

秘密は守られます。安心して相談できます。

電話相談

当センター相談員が
ご相談に応じます。



特別支援

性犯罪及びストーカー行為、傷害などの被害者に対する治療費及び転居費用などを一定要件の下で補助できる場合があります。



面接相談

電話相談後必要に応じて
行われます。



付き添い等の支援

病院・警察・検察庁・裁判所へ
付き添ったり、日常生活の
お手伝いをすることもできます。



自助グループへの支援

同じ様な被害にあわれた被害者同士が集う交流の
場の提供や活動の支援をしています。

交通死亡事故被害者の会 自助グループ

- 【対象者】 交通死亡事故被害者の方（ご遺族）
- 【参加方法】 電話でお申込み下さい。
- 【お問い合わせ先】 秋田被害者支援センター
※参加は無料です。

犯罪被害者等給付金申請の補助

犯罪被害者等給付金制度は、犯罪行為により不慮の
死を遂げた方のご遺族や重傷病又は障害が残った被
害者の方に対して、国が給付金を支給するものです。

当センターでは、支援活動員を募集しております。詳細は、当センターのホームページをご覧ください。

応募期間 令和6年2月1日～2月29日

（公社）秋田被害者支援センターの活動を支える賛助会員募集

私たちの活動は、皆様の賛助会費で支えられています。支援活動員は、ボランティアです。
賛助会員の方には、センターだよりをお送りしています。
（公社）秋田被害者支援センターの活動の趣旨にご賛同いただき、ご支援いただくものです。

- ◆ 個人：1口 1,000円
 - ◆ 法人又は団体：1口 5,000円
- ※ 1口以上、何口でもけっこうです。
- (各口座共通) 公益社団法人秋田被害者支援センター
秋田銀行 本店 普通 No.476400
北都銀行 本店 普通 No.0953069
郵便振替口座 No.02220-6-80225

私たちが力になります 安心してお電話ください

《性暴力被害専用相談電話》 通話料無料で相談いただけます。

全国共通ダイヤル **#8891** **0120-8891-77** におかけください。
※ NTT ひかり電話の方は はやくワンストップ

月～金曜日 10:00～19:00 (祝日および年末年始を除きます)

※ 上記以外の時間帯は国のコールセンターにつながります。

あきた性暴力被害者サポートセンター **ほっとハートあきた**
(秋田県委託事業)

